

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第6部門第3区分  
【発行日】平成28年8月18日(2016.8.18)

【公開番号】特開2015-22437(P2015-22437A)  
【公開日】平成27年2月2日(2015.2.2)  
【年通号数】公開・登録公報2015-007  
【出願番号】特願2013-148828(P2013-148828)  
【国際特許分類】

G 0 6 F 12/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/02 5 9 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月4日(2016.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メモリへのアクセスを制御する制御装置であって、  
前記メモリへの処理装置によるアクセスパターンに応じて定まる、ページクローズのためのアドレスを取得する取得手段と、  
前記取得手段により取得されたアドレスに対する前記処理装置によるアクセスの終了後にページクローズが行われるように前記メモリへのアクセスを制御する制御手段と、  
を有することを特徴とする制御装置。

【請求項2】

前記取得手段により取得されたアドレスと、前記処理装置から取得したアクセス要求に含まれるアクセス対象アドレスとが一致するか判定する判定手段を有し、  
前記制御手段は、前記判定手段により、前記取得手段により取得されたアドレスと前記アクセス対象アドレスとが一致すると判定された場合、当該アクセス対象アドレスへのアクセスの後にページクローズが行われるように制御する、  
ことを特徴とする請求項1に記載の制御装置。

【請求項3】

前記ページクローズのためのアドレスは、前記アクセスパターンと、前記メモリにおけるページの構成とに基づいて定められる、  
ことを特徴とする請求項1又は2に記載の制御装置。

【請求項4】

前記ページクローズのためのアドレスは、前記アクセスパターンに従って前記処理装置によって順次アクセスされる第1アドレスと第2アドレスとの間にページの切替えが発生する場合における前記第1アドレスである、  
ことを特徴とする請求項1から3のいずれか1項に記載の制御装置。

【請求項5】

前記制御装置に接続される複数の処理装置のそれぞれのアクセスパターンに応じた、ページクローズのためのアドレスを保持する保持手段を有し、  
前記取得手段は、前記処理装置から取得したメモリアクセス要求に含まれる前記処理装置の識別情報に基づいて、前記ページクローズのためのアドレスを特定し、当該特定されたアドレスと当該メモリアクセス要求に含まれるアクセス対象アドレスとに基づいて、ペ

ページクローズの実行を制御する、  
ことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 6】

請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の制御装置と、前記メモリとを有することを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 7】

メモリへのアクセスを制御する制御装置の制御方法であって、  
前記メモリへの処理装置によるアクセスパターンに応じて定まる、ページクローズのためのアドレスを取得する取得工程と、

前記取得工程により取得されたアドレスに対する前記処理装置によるアクセスの終了後にページクローズが行われるように前記メモリへのアクセスを制御する制御工程と、  
を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 8】

コンピュータを請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の制御装置が備える各手段として動作させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記目的を達成するため、本発明による制御装置は、メモリへのアクセスを制御する制御装置であって、前記メモリへの処理装置によるアクセスパターンに応じて定まる、ページクローズのためのアドレスを取得する取得手段と、前記取得手段により取得されたアドレスに対する前記処理装置によるアクセスの終了後にページクローズが行われるように前記メモリへのアクセスを制御する制御手段と、を有する。